

一般社団法人山口県医師会令和6年度第23回理事会

令和7年2月20日(木) 午後4時55分～午後7時45分

加藤会長、沖中・中村両副会長、伊藤専務理事、河村・長谷川・茶川・縄田・竹中・岡各常任理事、白澤・木村・藤井・國近・中村・森・吉水各理事、宮本・友近・淵上各監事

議決事項

1 第197回臨時代議員会について

令和7年4月17日に開催し、会務報告、令和7年度山口県医師会事業計画及び令和7年度山口県医師会予算の報告を議事とすることを決定した。

協議事項

1 令和7年度新規事業（案）について

前回理事会で再協議となっていた2事業及び追加1事業について協議を行い、一部次回再協議となった。

2 令和7年度事業計画（案）について

事業計画（案）の内容を次回理事会までに確認し、決定することとした。

3 令和7年度予算（案）について

予算（案）全体の概要について事務局長から説明を行い、次回理事会で決定することとした。

4 健康スポーツ医学委員会規則の改定について

会則に定める委員会の委員の構成、資格の改定案について協議し、提案どおり承認した。

5 第24回 IPPNW 世界大会 in 長崎への支援について

標記大会への支援要請があり、支援することを決定した。

6 肺がん検診講習会 2025 の後援について

山口大学医学部内（呼吸器・感染症内科学講座）にある山口県肺がん研究会主催の肺がん検診講習会（3月26日開催）について、名義後援することを承認した。

7 第 158 回日本医師会臨時代議員会における質問について

標記代議員会に提出する質問 1 題について協議し、提出することとした。

8 山口銀行との融資契約に関する融資利率の改定について

山口銀行が短期プライムレートを引き上げ改定することを発表したことに伴い、当会との融資契約に関する融資金利の変更等について提案どおり会員へ周知することを決定した。

9 山口県医師会表彰規定第 2 条第 4 号による表彰（医学功労賞）について

生涯教育委員会において選考した被表彰者の審議内容について確認し、再協議することとなった。

人事事項

1 生涯教育委員について

委員退任に伴う後任 1 名を決定した。

2 糖尿病対策推進委員について

委員退任に伴う後任 1 名を決定した。

3 健康スポーツ医学委員について

新たに有資格者 1 名を委員とすることを決定した。

報告事項

1 第 4 回山口県訪問看護総合支援センター運営に関する検討会（2 月 6 日）

令和 6 年度山口県訪問看護支援センターの運営状況の報告、支援センターを運営する上での課題、支援センター事業の次年度計画等について協議を行った。（中村丘）

2 健康やまぐち 21 推進協議会（2 月 6 日）

「健康やまぐち 21 計画（第 3 次）」の進捗状況、健康やまぐち 21 推進県民会議各団体の取組について協議を行った。（岡）

3 第 2 回社保・国保審査委員連絡委員会（2 月 6 日）

健側に対して実施した誘発筋電図の算定、手根管症候群に対する D239「2」誘発筋電図測定数、リドカインの出荷制限に伴うプロカイン塩酸塩の代替薬使用等について協議を行った。（伊藤）

4 第2回地域医療構想調整会議「岩国」(2月6日)

令和6年度紹介受診重点医療機関の選定、玖北地域の医療体制、病床機能再編支援事業等について協議を行った。(岡)

5 山口県衛生検査所精度管理専門委員会(2月7日)

令和6年度衛生検査所立入検査結果、令和6年度衛生検査所外部精度管理等の結果について審議を行った。(茶川)

6 第4回生涯教育委員会(2月8日)

医学功労賞の選考、県医学会総会開催地の選考、中高生の職業体験実習、生涯研修セミナーの企画等について協議を行った。(茶川)

7 山口県緩和ケア研修会(2月9日)

e-learningの復習・質問の講義の後、「全人的苦痛に対する緩和ケア」、「療養場所の選択と地域連携」、「コミュニケーション」の3つのワークショップを行った。受講者16名。(岡、中村丘)

8 日医母子保健講習会(2月9日)

「出産から育児までの健康管理」をテーマにシンポジウムが行われた。(河村)

9 医療事故調査制度支援団体統括者セミナー「Web」(2月9日)

「医療事故報告における判断への支援」、「初期対応への支援」、「調査報告書作成への支援」の3つの討議テーマについてグループ討論を行った。(縄田、森)

10 山口県循環器病対策推進協議会(2月10日)

第2期山口県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進計画、循環器病に係る現状、取り組み等についての報告の後、循環器病対策の今後の取り組みについて協議を行った。(加藤)

11 山口県地域災害医療コーディネーター研修(2月11日)

「山口県の災害医療体制」、「災害関連法規と災害時公衆衛生活動」等の3講義の後、「災害医療コーディネーターの活動」と題した机上演習やパネルディスカッション等が行われた。(竹中)

12 第30回毒物劇物安全管理研究会「Web」(2月12日)

標語の入選作品の紹介、「毒物劇物等による健康被害事例について」と題した特別

講演、事例発表等が行われた。(縄田)

13 山口県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会 (2月13日)

会長選出、報告の後、山口県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会の名称及び設置要綱の改正、後発医薬品及びバイオ後続品の使用促進に向けた今後の取組等について協議を行った。(伊藤)

14 新規個別指導 (2月13日)

6 医療機関の指導の立会を行った。(伊藤、木村、國近)

15 山口県救急業務高度化推進協議会・幹事会合同会議 (2月13日)

「傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関する基準」の一部改正、「救急業務安全管理要領」の改正及び救急業務安全管理委員会の委員の報告と第三者委員会設置要綱等について協議を行った。(竹中)

16 山口県歯科保健医療提供体制検討会「Web」 (2月13日)

設置要綱の改正についての報告の後、歯科保健医療の現状、令和6年度の主な取組等の歯科保健医療提供体制等に関する事項について協議を行った。(河村)

17 医事案件調査専門委員会 (2月13日)

診療所2件、病院1件の事案について審議を行った。(縄田)

18 第3回山口県糖尿病対策推進委員会 (2月13日)

令和6年度事業の実施報告の後、山口県糖尿病対策推進委員会の開催等の令和7年度事業、糖尿病性腎症重症化予防プログラム、県のCKD対策等について協議を行った。(伊藤)

19 山口県アレルギー疾患医療連絡協議会「Web」 (2月13日)

アレルギー疾患関連事業の現状や取組の方向性、令和6年度の取組等について協議を行った。(河村)

20 三師会懇談会 (2月14日)

山口大学大学院医学系研究科器官病態外科学講座の濱野公一教授による「組織修復を促進する細胞シートの研究開発から商品化の試み」と題した講演の後、意見交換を行った。(加藤)

21 認知症サポート医フォローアップ研修会（2月15日）

「レカネマブに関するアンケート調査の報告」、「若年性認知症の支援について」、「アルツハイマー病の診断と治療について」の3講演を行った。受講者41名。

（伊藤）

22 第174回生涯研修セミナー、勤務医部会総会・講演会（2月16日）

生涯研修セミナーとして午前中、山口大学医学部附属病院形成外科の高須啓之 科長・准教授による「皮膚・軟部組織外傷の治し方」、同病院麻酔科・ペインクリニックの原田英宜 助教による「目に見えない慢性痛の診断と治療」の2つのミニレクチャー、慶応義塾大学医学部先端医科学研究所がん免疫研究部門の籠谷勇紀 教授による「CAT-T 細胞療法—現状と幅広い疾患への応用について」の特別講演を行った。（茶川、國近）

午後は総会の後、山口大学大学院医学系研究科消化器内科学の五嶋敦史 助教による「AI を用いた内視鏡の画像診断」、国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院放射線診療科の渡谷岳行 診療科長による「画像診断領域のAI：現状と課題」の2講演を行った。参加者137名。（岡、中村洋）

23 社会保険診療報酬支払基金山口事務審査運営協議会（2月19日）

数値目標に係る審査実績及び要因分析等の報告やレセプト画面の自動遷移ツール等について協議を行った。（淵上）

24 賃金・物価上昇下における診療所経営調査の実施について

日本医師会長から標記調査の依頼があり、当会の役員7名が回答することとなった。（沖中）

医師国保組合理事会 第19回

報告事項

1 全国国民健康保険組合協会 令和6年度第2回理事長・役員研修会「Web」

（2月7日）

「国民健康保険組合を巡る諸課題について」（厚生労働省保険局国民健康保険課 唐木啓介 課長）と「医薬品をめぐる最近の動き～優れた医薬品を患者さんのもとへ～」（元厚生労働省大臣官房審議官【医薬担当】山本 史）の講演が行われた。（加藤）

2 山口県国民健康保険団体連合会 令和6年度第3回理事会（2月17日）

2月27日開催の第2回通常総会に提出する令和7年度予算等の議案について、ま

た、中期経営計画として財源不足による各種手数料の見直しについて協議した。

(加藤)